

# 農 研 速 報

平成 30 年 8 月 3 日発行

茨城県農業総合センター農業研究所

〒311-4203 茨城県水戸市上国井町 3402

TEL 029-239-7212 FAX 029-239-7306

生育状況（7月31日現在、水戸市）

県名	生育ステージ		生育の状況	問題点	これまでに講じた対策 及び今後の方針	備考
	本年	平年対比				
茨城県 (水戸市)	ベニアズマ 塊根肥大期	平年より早い	<p>気象概況：6月第6半旬～7月第6半旬(直近5か年の平年値との比較。水戸地方気象台観測値) 上記期間の平均気温は27.3℃で、かなり高かった(+2.8℃) 降水量は131.5mmで、平年(129.7mm)と同等だった。 日照時間は228時間で、平年(174.5時間)に比べてかなり多かった。</p>	イモキバガやナ カジロシタバナ などによる食害が 見られる。	病害虫、特にナカジロ シタバの発生に注意 し、適宜防除を行う。	
	べにはるか 塊根肥大期	平年より早い	<p>地上部の生育は、「ベニアズマ」と「タマユタカ」で、つる重で平年よりかなり重く、特に「タマユタカ」で生育が旺盛であった。「べにはるか」でも、過去2年平均を上回った。</p>			
	タマユタカ 塊根肥大期	平年より早い	<p>地下部の生育は、「ベニアズマ」、「タマユタカ」で、1株当たり塊根数が平年と同等、塊根1個重は平年を上回り、総いも重は平年よりかなり重かった。「べにはるか」では、いずれも過去2年平均を上回った。</p> <p>7月の平均気温が高く推移し、生育が大きく進んだと見られる。</p>			

表 生育調査(挿苗後75日、7月31日調査)

品種	つる重			総いも重			上いも重			1株当たり塊根数			塊根1個重		
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	263.9	74 (356.9)	142 (185.6)	145.3	196 (74.0)	152 (95.5)	133.7	215 (62.1)	163 (82.1)	4.5	120 (3.7)	105 (4.2)	81.6	163 (50.0)	144 (56.8)
タマユタカ	265.2	245 (108.2)	409 (64.8)	78.0	272 (28.7)	237 (33.0)	67.2	1131 (5.9)	626 (10.7)	3.7	104 (3.5)	92 (4.0)	53.5	261 (20.5)	246 (21.7)
べにはるか	338.1	98 (346.7)	123 (274.0)	145.4	213 (68.2)	128 (113.5)	123.7	217 (56.9)	133 (93.1)	5.4	173 (3.1)	112 (4.8)	67.9	124 (55.0)	115 (59.0)

( )内は前年または平年の数値。平年値は平成25～29年(5か年)のデータの平均値。※ただし「べにはるか」は平成28～29年(2か年)のデータの平均値

塊根は直径3mm以上のもの、上いもは50g以上のものとした。

挿苗日:5月17日(「ベニアズマ」、「べにはるか」は黒マルチ栽培、「タマユタカ」は無マルチ栽培)、栽植密度:400株/a(畦間100cm×株間25cm)、施肥量(kg/a):N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.3-1.0-1.0

農研所内圃場における生育状況 (7月31日撮影)



ベニアズマ



べにはるか



タマユタカ